

2021 年度中国活動報告

期 間:2021 年 11 月 17 日

場 所: 中国 上海 瑞峰酒店

参加者：小久保 謙一(国際委員会)、矢部広樹(国際委員会)、安部貴之(国際委員会)、叶 明(国際委員会)、鈴木一裕(援腎会すずきクリニック)

昨年に引き続き、2021 上海透析学会兼上海市医院協会血液浄化管理専門委員会第三回年会、24 回上海血液透析学習会、第二回血液透析技術と管理国際育成セミナーへ講師の派遣を行った。

今回の学術集会は昨年と同様にハイブリッド開催であり、大会長の依頼より以下の内容で発表を行った。①日本における透析患者への COVID-19 対策(援腎会すずきクリニック鈴木一裕先生) ②血液透析患者に対する身体機能評価と運動療法(矢部広樹委員) ③透析療法におけるモニタリング技術(安部貴之委員)。発表内容について事前に中国版発表動画を作成し、当日会場にてリ

アルタイムで配信、その後、Zoom ミーティングを介して、質疑応答をオンラインで実施した。発表内容について高い関心を示し発表後の質疑応答質問では会場から多くの質問・コメントが講演者に寄せられた。

現在、中国への渡航が困難であり今回は 2 回目のオンライン参加になった。前回の経験を活かし発表内容の事前打ち合わせ、当日の質疑応答はスムーズに行えた。上海透析学会との交流はオンラインでスタートし、今後継続して交流を深める中で Face-to-Face でコミュニケーションができる機会へつなげていきたいと考えている。

